

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第四峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>○ 教師の授業力の向上を柱とした「児童の学力の向上」 ○ 体育環境の充実を通じた「児童の体力の向上」 ○ ホタルの飼育等を通じた「環境教育の推進」</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○授業力の向上 教師の授業力に関わる課題解決に向けた研究授業を年1回行い、専門家の指導を受ける「ミニ協議会」を行うことにより、教師一人ひとりの授業の質を向上させる。</p> <p>○英語教育の充実 学習指導要領や荒川区小学校英語科指導指針に沿った英語科指導を充実させるために授業研究を通して、教師の授業力を向上させる。さらにTOKYO GLOBAL GATEWAYなどの体験活動・NEAの派遣なども充実させる。</p> <p>○読解力の向上 朝学習や家庭学習等で取り組み、タブレットPCで学べるデジタルアプリ「よむYOMUワークシート」を5・6年生で活用して、日常的に読み解く力を鍛え向上させる。</p>	<p>○スポーツを通じた体力の向上 コロナ禍で低下した児童の体力や、心理的なストレスを軽減するため、感染症予防に配慮した場の設定や環境整備を行い、児童の体力を向上させる。</p> <p>○特別支援教育の充実 講師を招いて、児童の事例研究を行うことで、教員の指導力の向上を図る。</p> <p>○SDGsの推進 ファシリテーターによる講義や体験活動を通して、児童の持続可能な開発目標(SDGs)への理解や活動意欲を高める。</p> <p>○プログラミング教育の充実 タブレットPCや体験型プログラミングソフトウェアを活用して、児童にプログラミングに対する理解と興味関心を高める。</p>	<p>○ホタルの飼育・鑑賞 荒川区ホタルを育てる会のホタルアドバイザーの指導の下、ホタルの幼虫を3年生以上の各学級の児童が年間を通して飼育・鑑賞する。</p> <p>○環境教育の充実 ホタルの飼育や校内の自然環境の保全に必要な物品を整備し、環境教育の充実を図る。</p> <p>○日本の伝統・文化理解の推進 家庭では今や体験することができない日本の伝統文化的行事を実体験することにより郷土や学校への愛着や理解を深める。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	72.7	79.6	86.2	82.7	72.5	75.3	61.9	55.1	69.5	55.2
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 2.2	▲ 2.2	2.1	1.5	0.8	▲ 2.1	▲ 9.4	▲ 13.3	▲ 7.4	▲ 6.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	74.6	74.2	70.6	67.7	59.5	68.8	70.3	68.9	82.3	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	3.2	5.5	4.8	5.2	▲ 4.3	0.5	1.4	2.5	▲ 2.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	66	67	64
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	0.4	3.8	0.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	<p>【内容】 区学力調査の正答率はおおむねよいが、児童の学習意欲や学習の定着度など学級によって差が見られる。そこで、教師の授業力に関わる課題解決に向けた研究授業を年1回行い講師の指導を受ける「ミニ協議会」を行うことにより、教師一人ひとりの授業の質を向上させる。</p> <p>【目標】 全学年、全教科において区学力調査の区平均を上回る。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】 学習指導要領や荒川区小学校英語科指導指針に沿った英語科指導を充実させるために、大学教授を講師として、全学年の英語の授業研究を行い、NEA等の配置も充実させる。また、児童の学習への意欲を高めるために、TOKYO GLOBAL GATEWAY等を活用して、体験的に学習する機会を設ける。</p> <p>【目標】 区学力調査「英語」の正答率が区平均を上回る。</p>
読解力の向上	<p>【内容】 区学力調査の正答率はおおむねよいが、学年が上がるごとに、文章の読解力に課題が見られる。そこで、朝学習や家庭学習等で取り組み、タブレットPCで学べるデジタルアプリ「よむYOMUワークシート」を第5、6学年で活用して、日常的に読み解く力を鍛え向上させる。</p> <p>【目標】 全学年、全教科において区学力調査の区平均を上回る。</p>